

飲酒運転撲滅に関する決議

毎年、交通事故が原因で約7千人の命が奪われ、多くの方が悲しみや苦しみを抱えながらの生活を余儀なくされている。

しかるに、関係機関、団体の懸命の努力により飲酒運転の撲滅が叫ばれている今日でも飲酒運転事故が後を絶たず、とりわけ公務員によるこうした事故が際立っていることは誠に遺憾である。

交通事故を防止し、安全で住みよい社会を実現することは、可児市民 10 万余すべての願いである。もはや犯罪ともいえる飲酒運転を撲滅するためには、運転者の交通安全意識の向上はもとより、地域・職場が一丸となり、「飲酒運転は絶対にしない。許さない。」という強い意志を示さなければならない。

よって、本市議会は市民の模範となるべきことを肝に銘じ、先頭に立って飲酒運転の撲滅に邁進することをここに決議する。

平成 18 年 9 月 26 日

岐阜県可児市議会